

第1回定例 議会報告



高村功議員

常陸大宮市は、3市1町1村の共同採択から離脱し、単独で「使用する教科書を採択すること」を決めてしまいました

教科書を採択する方法という重大なことを、市民に知らせず、市長が任命した教育長と4人の教育委員だけで、非公開の会議(昨年5月の定例教育委員会)で決めてよいのでしょうか。

教科書の採択とは、学校で使用する教科書を決定すること。今年は、4年に一度の中学校教科書を採択する年です。

小中学校で使う教科書は4年ごとに検定と採択が行われます。一度決まると4年間使い続けます。そして、今年は2025年4月から使う中学生の教科書の検定・採択が行われる年です。教科書の検定は文科省では3月末までに終了、各採択地区での採択はこれからです。

経過

これまで常陸大宮市は、ひたちなか市・那珂市・大子町・東海村といっしょに(第2採択地区)同じ教科書を採択してきました。ところが昨年5月の定例教育委員会は、教育長と4人の教育委員で「第2採択地区から離脱し、常陸大宮市単独で中学校の教科書を採択すること」を非公開の会議で決めてしまいました。

そして翌月の6月、県教育委員会に採択地区の変更(単独採択)を申し出ました。県教育委員会は12月の定例教育委員会で常陸大宮市の採択地区変更を可決しました。常陸大宮市の単独採択は、12月の市議会全員協議会で教育長が口頭で報告しました。市教育委員会は、全く市民に知らせず非公開ですすめました。

「単独採択」の真のわらひは

教科書を採択する方法の変更という重大なことを、市長が任命した教育長と4人の教育委員だけで、非公開の会議で決めてしまつてよいのでしょうか。教科書は誰のものなのでしょうか。

単独採択になったことにより、社会科の歴史・公民教科書で特定の教科書を常陸大宮市が採択することを私たちは心配しています。社会科学教科書を「自虐的」と攻撃する「新しい歴史教科書をつくる会」が1997年に発足したことにより、中学校の「歴史」「公民」教科書の検定・採択が全国的に大きな問題となつていきます。

日本共産党市委員会と高村功議員は2月9日、侵略戦争を美化する歴史教科書や改憲が必要と思わせる公民教科書など全国で採択率が極端に少ない特定の教科書を採択することが懸念される「単独採択」への採択地区変更を撤回するよう教育長に申し入れました。そして高村功議員は、第1回定例



議会の一般質問で、この問題を取り上げました。(裏面)

市議会 介護保険料・国保税額決まる

■介護保険料 第9期計画期間(2024~26年度)の介護保険料は、基準額6万9360円(月額5780円)と第8期と比べ月額で300円安くなりました(第3期

は6万9720円)。また、所得段階はこれまでの11段階から15段階に細分化されました。■国保税 税率は昨年度と同じです。

衆院政治改革特別委員会 企業・団体献金禁止こそ核心

衆院政治改革特別委員会が4月26日に開かれ、各党が意見表明を行いました。日本共産党の塩川鉄也議員は「国会の重要な課題は、裏金事件の全容を解明し、その政治責任を明らかにし、金権腐敗の根を断つ抜本的改革を実現することだ」と主張しました。

塩川氏は核心問題は企業・団体献金の全面禁止だ」と強調。「そもそも企業献金は本質的に政治を買収する賄賂。企業献金は国民主権と相いれず、国民が主権者として政治に参加する権利を侵害するものだ」と主張しました。

30年前の「政治改革」について、



「戦争の心配のない東アジアをどうつくるか」日本共産党・志位和夫議長らの講演会には、21カ国の駐日大使館と代表部、国内の識者や団体代表、他党の国会議員、メディアが参加。外交官からは「提言は現実的」な

政治とカネの問題を選挙制度の問題にすり替えて小選挙区制を導入し、「政党支部への献金」「政治資金パーティー券の購入」という二つの「抜け道をつくって企業・団体献金を温存、政党助成金との二重取りを認めたこと」の失敗は明らかだと指摘。「企業・団体献金を全面禁止し、抜け道は完全にふさがなければならぬ」と強調し、「政党助成制度の廃止を一体として行うことが必要だ」と主張しました。

また、塩川氏は、法改正では「秘書・事務方のせいにして政治家が罪を免れることを許さないため、議員、政治家の責任をきびしく問う仕組みが必要だ」と主張。収支報告書が翌年11月末まで見ることができない等の現行を改め、早期に公開し、報告書要旨を官報などで公的に永久に残し、国民が直接チェック

どの声が聞かれ、視聴者からは「未来に希望が持てる」「政権党の講演会かと思うほどの感想が寄せられました。全文とムービー ↓



後期高齢者医療保険料は11%値上げ

2月19日、県後期高齢者医療広域連合議会で2024年度の保険料値上げが強行されました。日本共産党議員団(3名)は「物価高騰と年金削減で暮らしが

大変。基金(85億円)を活用し値上げをやめよ」と反対しました。保険料は年間一人平均で11%、7698円の値上げです。

クできるようにすべきだと述べました。(4月27日付「しんぶん赤旗」)



小室さだお候補 善戦・健闘

4月14日投票の市議補欠選挙は定数2を4人で争う大激戦となりました。日本共産党の新人、元市議員の小室さだお候補(市政くらし対策部長)は、2年前の参院比例票を3.5倍に増やし、3202票を獲得し次点、当選には至りませんでした。小室さだお候補は、初めましての選挙を経験し、共産党の議席の重さも実感できました。選挙で訴えた『学校給食の無料化』『補聴器購入助成』などの実現をめざし市民のみならずといっしょに全力でがんばります」と語っています。

第2回定例議会は

6月4日(火)に開会します。一般質問は、6月11日と12日(予定)です。開会日は19日です。

日本共産党 ホームページ QRコード スマホ対応

しんぶん赤旗

日刊●月3,497円 日曜版●月 930円

新ひたちおおみや

2024年5月発行/日本共産党常陸大宮市委員会 高村功 電話 0295-53-7640 Fax 51-3173



中学校教科書採択問題を質問

2月27日に開会した第1回定例会(3月議会)は3月21日に閉会しました。
今回の一般質問は6月6日に行われ、質問に立ったのはわずか3人だけでした。
最終日の21日の本会議では、予算決算常任委員会に付託された令和6年度常陸大宮市一般会計予算案など

公園遊具撤去問題を質問

一般質問

市議会のホームページで一般質問の録画が見られます



高村功議員
3月6日に質問

日本共産党の高村功議員は第2回定例会(3月議会)で、「教科書問題」や「施設の遊具」などについて一般質問を行いました。

高村議員 来年度の中学校教科書採択にあたり、常陸大宮市は第2採択地区の3市1町1村の共同採択から離脱し、単独採択に至りました。その経緯について伺います。
教育長 平成27年3月の本会議において、教科書採択の改善を求める決議が議決されたことを受け、それぞれの採択体制について研修等を行ってきました。このたび郷育立市などの理念に基づき、市の考え方に合った教科書を採択していきたいという考えから単独採択の

8議案と各常任委員会に付託された条例改正14件が、委員会審査報告の後、採決され、可決して閉会しました。
日本共産党の高村功議員は、同一一般会計予算案、同国民健康保険特別会計予算案、同介護保険特別会計予算案、同後期高齢者医療特別会計予算案、同下水道事業会計予算案の5

提案に至ったところで。

高村議員 現在、単独採択は水戸市と当市の2市だけで、他市町村はすべて共同採択となっています。今回の変更には、何らかの理由があると思われませんが、伺います。

教育長 広範囲に及ぶ第二採択地区では、地域に住む子どもたちの実態が全く異なります。また市町村が定める教育大綱の方針は、それぞれ地域に応じた目標が掲げられており、独自性があることから、採択した教科用図書が、必ずしも本市の教育大綱の方針と整合性が図られているとは限りません。単独採択の場合は、本市教育委員会が採択できることから、教育理念である郷育の視点や子どもたちの実態に応じた教科用図書を選択すること、より一層整合性を図ることができるため、単独採択を採用しました。

高村議員 申請文書の中では「基本理念として故郷を愛し、慈しむ『郷育』を推進し」と、また「郷土への誇りと愛着を育むような教科書を採択する」としています。どういうことなのか、具体的に伺います。
教育長 ふるさと常陸大宮市が

議案に反対し、討論を行いました。陳情では、「常陸大宮市明ら選挙推進協議会設置の協力を求める陳情書(陳情者・星野順彦氏)が趣旨採択されました。また、前議会で継続審査となった「鳥獣被害無くし隊の補助金交付期限を3年とする件の撤廃に関する陳情書(陳情者・金子有一氏)は一部採択となりました。

学びの場となり、郷土が誇れる人物から学ぶ、誇れる人物をして語らせる教育を推進していくことが必要です。
そのためには、これまで引き継いできた文化や伝統への理解を深め、多様な人々の関わりの中から、互いの人権を尊重し合い、よさを認める人間関係を形成すること。さらには他国の文化や伝統の理解を深め、国際社会で認められる資質、能力を養っていくことができるような題材、内容であることが求められると考えています。

高村議員 今回の単独採択について、市民からの大きな不安は、歴史の真実をゆがめる特定の教科書が採択されるのではないかと、いう声です。特に育鵬社と自由社の社会科教科書は、他の教科書と比較した時、その内容は極めて特徴的です。例えば育鵬社の教科書は、太平洋戦争を大東亜戦争と呼称し、アジアに対する侵略戦争を「アジア解放戦争」と美化。日本国憲法についても「占領軍に押しつけられた憲法」と主張しています。2020年に文科省が公表した教科書占有率でも、社会科教科書は、育鵬社がわずかに1:1%(前回6:3%)となっており、公民教科書でも0:4%に過ぎません。県内においても採択はゼロです。

教育長 目的は、基本方針に即した教科書を採択したいという思いからです。また個別の教科書の記述内容については、今後、調査研究の中で意見を集約し、整理するも

のですので、ここで答えすることはできません。
高村議員 今回の単独採択への変更は市民にも知られていません。先ほど、市民からの大きな不安は、歴史の真実をゆがめる特定の教科書が採択されるのではないかと、いうことを指摘しました。採択にあたっては、特定の教科書は採択すべきではありません。

撤去されました公園遊具

高村議員 市の管理する施設の遊具が撤去されて、そのまま放置されているという声を聞きますが、**産業観光部長** やすらぎの里は、令和5年度において複合遊具、ローラー滑り台、シーソーなど5基の遊具を、山王山自然公園は同年度において、ローラー滑り台1基を撤去しました。

高村議員 撤去に至った経緯を伺います。
産業観光部長 遊具の点検におきましては、遊具の安全に関する基準、その他関連法令に基づいて、公園施設管理士による定期点検を行っております。判定基準としましては、健全であり修繕の必要がないA判定から、危険性の高い異常があり修繕が必要、または破棄して更新が必要のD判定までの4段階となっております。

劣化により塗装の剥離や木材の腐食、錆が見受けられるなど、子どもたちが安全に遊ぶには危険な状態でした。また近年、安全基準が厳しくなってきたことを踏まえ、安全性を考慮し、撤去したところです。
高村議員 問題はなぜ撤去後の状態を放置しているのかということです。住民から、「春休みやゴールデンウィークに孫たちが来て、公園に行っても遊具がなくて遊ぶことができない」との声があります。**産業観光部長** 市内と同様の類似した公園が複数あります。市としては、限られた財源の中で施設の更新を進めていく必要があります。遊具について従前の設備を整備する必要があるのであるのか等も含め、優先順位、利用状況や要望などを踏まえて検討していきたいと考えています。

高村議員 「子どもたちが少ないから放置しているのか」というのが住民の多くの声です。私は合併の「負の遺産」だと考えます。大宮地域への一極集中が進み、周辺地域はほとんど取り残されていく。その象徴ではないでしょうか。

その他の一般質問項目
■市道「彦線」について①改良工事のこれまでの経緯②改良工事の遅延の理由③予算措置④今後の対応⑤高井釣地内の道路
■諸沢地内林道の法面崩落について①崩落の現状②法面改修工事着工時期
*高村議員の一般質問と答弁概要等をまとめた冊子(A4サイズ9頁)あります。必要なら、連絡ください。